

八学大 8季ぶり頂点

北東北大学野球

盗塁賞を受賞した。
(尾坂拓哉)

北東北大学野球秋季リーグは17日、岩手、秋田両県で1、2部計6試合を行った。1部は首位で並ぶ八戸学院大と富士大が直接対決。八戸学院大は2点を追う九回2死満塁、押し出し四球で1点を返すと、5番十鳥が満塁本塁打を放ち、この回一挙5得点。8―5で逆転勝ちし優勝を決めた。八戸学院大の優勝は2019年春以来8季ぶり16度目。八戸学院大と富士大は明治神宮大会出場権を懸け、東北地区代表決定戦（10月21日開幕・本県）に出場する。

最優秀選手賞は十鳥真乙（八戸学院大）が選ばれた。県勢は5盗塁をマークした佐々木誉之（岩手大、青森東出）が最多